

運輸安全マネジメントに関する情報の公表(2023年度)

ここに輸送の安全に関する以下の情報の2022年度(2022年4月～2023年3月)実績、及び2023年度(2023年4月～2024年3月)計画の情報を公表いたします。

- ・安全基本方針
- ・目標と達成状況
- ・事故統計
- ・事故再発防止策
- ・安全管理体制
- ・安全重点施策
- ・安全計画及び教育研修計画
- ・事故災害報告連絡体制
- ・内部監査結果
- ・安全予算措置等
- ・安全統括管理者
- ・運輸安全管理規定

輸送の安全に関する基本的な方針

基本的方針については、変更はありません。

1. 経営トップは安全確保が事業経営の根幹であることを深く認識し、安全最優先・法令遵守の企業風土づくりを主導する
2. 全社員が一体となってPDCAサイクルを実践し、安全性の向上に努める
3. 安全に関する情報を積極的に公開する

2022年度(2022年4月～2023年3月)の自動車事故報告規則に規定する事故の統計

自動車事故報告規則第2条に規定する事故件数 0件

| 支店・営業所 | 件数 | 事故の種類 | 状態 |
|--------|----|-------|----|
| 関東支店 | 0 | | |
| 鹿島支店 | 0 | | |
| 中部支店 | 0 | | |
| 中国支店 | 0 | | |
| 九州支店 | 0 | | |
| 四国支店 | 0 | | |

輸送の安全に関する目標及び当該目標の達成状況

2022年度(2022年4月～2023年3月) 輸送安全目標達成状況

| 項目 | 目標 | 実績 |
|------------------------|-----------|---------|
| 1. 自動車事故報告規則第2条に規定する事故 | 発生件数 ゼロ | 発生件数 0件 |
| 2. その他の公道事故 | 発生件数 1件以下 | 発生件数 2件 |
| 3. 追突事故 | 発生件数 ゼロ | 発生件数 2件 |

重大事故発生件数0件で目標を達成しました。
その他の公道事故2件、追突事故2件発生したため、目標を達成出来ませんでした。

2023年度(2023年4月～2024年3月) 輸送安全目標

| 項目 | 目標 |
|------------------------|----------------------------|
| 1. 自動車事故報告規則第2条に規定する事故 | 発生件数 ゼロ |
| 2. その他の公道事故 | 発生件数 1件以下 (2022年度実績 2件) |
| 3. 追突事故 | 発生件数 ゼロ (2022年度実績 2件) |

2022年度(2022年4月～2023年3月) 国土交通省に報告した事故発生後における再発防止策

| 支店・営業所 | 件数 | 事故の種類 | 再発防止対策 |
|--------|----|-------|--------|
| 関東支店 | 0 | | |
| 鹿島支店 | 0 | | |
| 中部支店 | 0 | | |
| 中国支店 | 0 | | |
| 九州支店 | 0 | | |
| 四国支店 | 0 | | |

輸送にかかる安全管理体制



注釈 RC:「Responsible Care」の略称で
安全、物流品質、環境の改善活動を示す

輸送の安全に関する重点施策

1. トラブルの再発防止、未然防止

- 1) 労働災害の撲滅
- 2) 車両事故の防止
- 3) 物流品質トラブルの防止
- 4) 安全基本行動の遵守徹底

2. 環境負荷の低減

- 1) エコドライブの実践、燃費向上アイテムの導入
- 2) 省エネ計画の策定と報告

3. 基盤強化

- 1) ルールとマナー遵守の浸透
- 2) PDCAサイクルの充実と実践
- 3) リスク低減活動の充実

輸送の安全に関する計画及び教育研修計画

全社輸送の安全に関する重点施策に基づき、
各営業拠点にて具体的推進計画を策定し実行しております。

2023年度の主要安全活動及び教育研修計画は以下のとおりです。

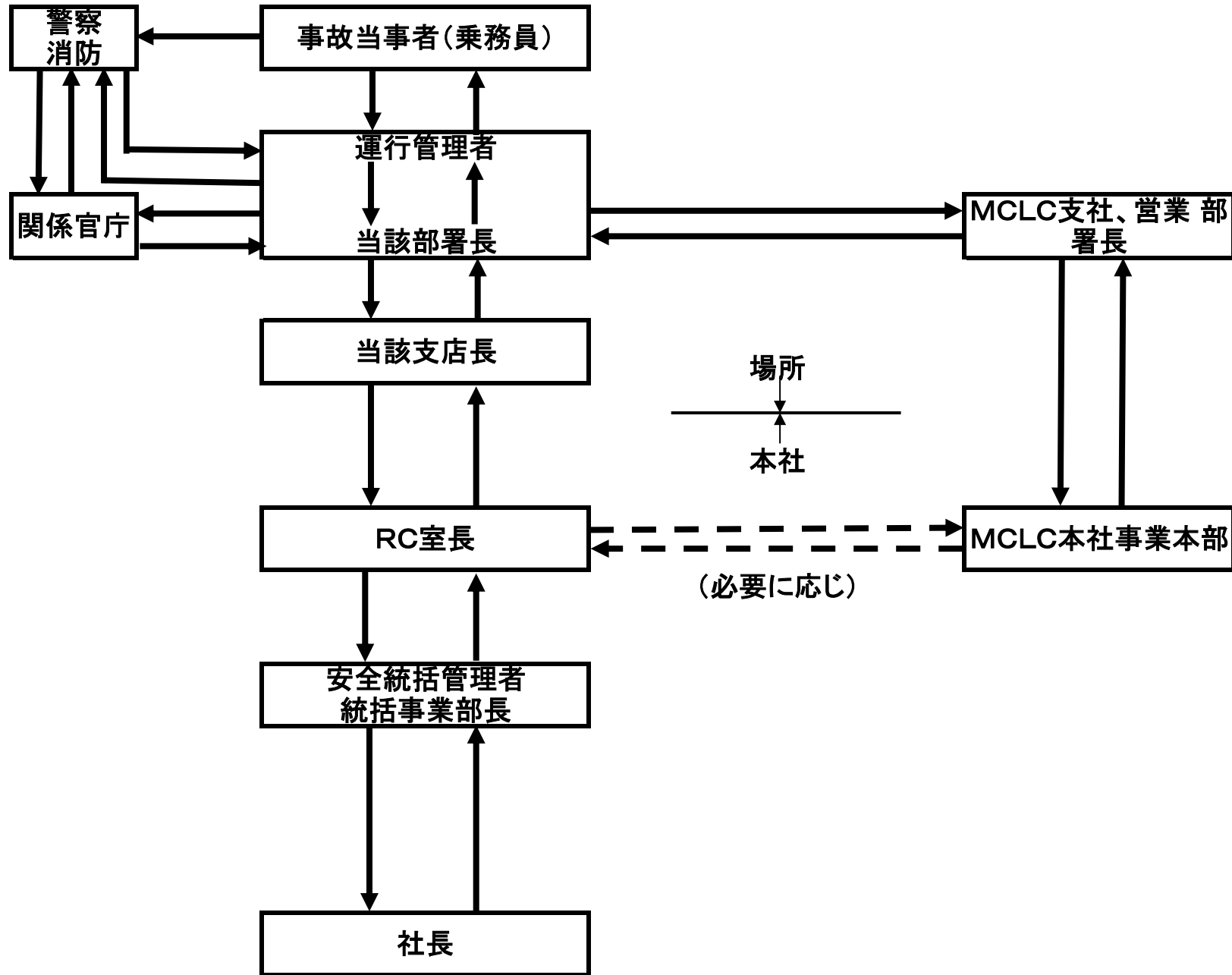
- ①安全QAに向けた取り組みの強化
 - 1)安全基本行動・ルール・手順の理解不足の対応
 - 2)現場や作業の不備・不具合・不安の積極的な吸上げ改善
 - 3)トラブル本質原因の追及で類似災害の撲滅
 - 4)計画的な手順の見直しと周知教育でノウホワイの理解度向上

- ②継続的な改善による現場力の向上
 - 1)過去事例や体感教育での危険感受性の向上
 - 2)異常発生時の対応力強化
 - 3)安全基本行動の順守徹底

- ③実務を安全に遂行できる人材の育成
 - 1)若勤務者を軸としたノウホワイ教育
 - 2)危険感受性の向上

- ④新技術の活用と荷主を巻き込む改善活動の推進
 - 1)特殊荷役・危険荷役の把握と改善
 - 2)デジタコ機能の積極的な活用

事故災害報告連絡体制(場外)



安全に関する内部監査結果及びそれを踏まえた措置内容

2022年度内部監査を、輸送部署毎に実施しました。
その結果と措置内容は以下の通りです。

- | | |
|------------|---|
| (1) 監査対象部署 | 輸送事業に携わる部署（6支店：14部署） 及び経営者（社長） |
| (2) 実施月 | 2022年4月～9月 |
| (3) 監査員 | 安全統括管理者が認定した本社、支店監査員 |
| (4) 監査内容 | ①安全管理規定における要求事項についてのPDCAサイクル実施状況 ②運行管理における要求事項の達成状況 ③整備管理における要求事項の達成状況 |
| (5) 監査結果 | ・改善事項の是正については、2022年度の活動の中で実践してきましたが その中でも重要事項については、2023年度も継続して注視していきます。 ・運輸安全マネジメント態勢の中でPDCAサイクル着実に廻し、交通 事故、労働災害に関するリスクを低減する活動を継続していきます。 |

輸送の安全に関する予算措置等の実績額

2022年度 実施予算措置として、196百万円 を計上しておりましたが、実績額は、198百万円となりました。

その内容は ・旧式車両の更新
・運行管理強化

等です。

2023年度の実施予算額は、234百万円 です。

その内容は ・旧式車両の更新
・運行管理強化

等です。

安全統括管理者の選任

2023年4月1日 任命

中橋 栄一 統括事業部長